

事業所名: グループホーム よこせ

作成日: 2023 年 11 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	今後も理念にある「人格・人権を尊重し」を共有し、トイレ誘導等を含めた日々のケア状況を振り返り、更なるケアの質の向上に努めて行く予定である。	日々のケアを随時振り返りを行う事で、利用者様にとって居心地のいい、落ち着ける場所となる様にスタッフがプロ意識を高め取り組むことにより個々の質の向上に努めて行きます。	日ごろのケアにおいて声掛けなど含めたケアを今一度アンケートを行い自分自身が行ってきた声掛けやケアについて振り返ってみて、人格人権の配慮に欠けた声掛けをしていないか、不適切なケアをしていないかを再確認する機会を随時行い一人ひとりが意識し質の高いケアを提供できるように努めて行きます。	12 ヶ月
2	26 (10)	今後も認知面を含めた症状と介助が必要な理由等をアセスメントに追記するとともに、アセスメント用紙のレイアウトとアセスメントの手順を振り返り、介護計画に繋げていく予定である。	アセスメント用紙の改良を行い役割やニーズをチェック表にして利用者様が楽しい生活が送れる視点を意識し、モニタリングの充実を図り、スタッフ間で共有することで、介護計画も充実した内容へ繋げていくように努めて行きます。	現在使っているアセスメントを基に改良箇所を全スタッフで見直しを行い、利用者様の症状や介助の必要な理由を丁寧に追記し、モニタリングが充実できるようにチェック表を作成し振り返りを行う事で、今後の介護計画の内容が今以上に良い物になる様に努めて行きます。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月